

坊ちゃんかぼちゃを育てよう



～3年生 生物育成教材～

<単元の目標>

- ・ 作物や栽培方法，またその生育環境や環境条件に興味・関心をもって，意欲的に栽培に取り組むことができる。
- ・ 育てる作物の特性や，現在の生育状況を把握して，目的に適した栽培方法を工夫することができる。
- ・ 育てる作物に適した栽培方法で日常の管理や手入れをし，作物を収穫することができる。
- ・ 栽培に適する環境，諸条件を理解し，自分の栽培に生かすことができる。

1. 単元の設定

本単元では「坊ちゃんかぼちゃ」を教材として取り上げる。「坊ちゃんかぼちゃ」は，今まで当地区ではあまり栽培されることのなかった野菜である。しかし，本年度商工会議所が市制 60 周年を記念し，「坊ちゃんかぼちゃを我が市の特産品にしよう！」と力を入れ，栽培農家を増やしたり，市民に苗の無料配付を行ったりしてキャンペーンを展開している。このような現状から，中学校で教材として扱う上で地域から多大な協力を得ることが可能であり，学校での学びが地域貢献にも役立つことを期待し，「坊ちゃんかぼちゃ」の栽培を行うこととした。



手のひらサイズの坊ちゃんかぼちゃ

2. 単元の概要

本校の現状では，一人一苗で野菜を栽培するのに十分な農地を確保することは困難であった。そこで，生徒を二人一組とし，肥料の空き袋を活用した袋栽培で「坊ちゃんかぼちゃ」の栽培に取り組むことにした。苗は，商工会議所からいただき，肥料袋は，地域の専業農家に依頼をして空き袋を確保した。

かぼちゃは，蔓性の植物である。袋栽培で農地を確保しても，どんどん蔓は伸びていく。そこで，日当たりも良く，水場も近くにあるテニスコート周りのフェンスを活用することにした。このフェンスは，人工授粉を行ったり，実を収穫したりするのに適した高さで

ある。また，校内の目立つ場所なので，登下校する多くの生徒や地域の方々にもよく触れる。実際に栽培をしている 3 年生生徒だけでなく，他学年の生徒にも関心をもたせたり，地域の方々との交流の場としたりすることも期待した。栽培をする上で必要な知識は，学校の授業で学ぶことはもちろんだが，地域の坊ちゃんかぼちゃ農家の方を講師として招いた。定期的に栽培の様子を見に来ていただき助言をもらったり，学年集会を行い，栽培する上で生じる生徒たちの疑問に答えていただいたりした。

1 学期中に栽培を行い，夏休みの学年出校日に収穫をすることにした。また，その収穫した「坊ちゃんかぼちゃ」を家庭に持ち帰り，家族と一緒に調理を行いレシピを考えることを宿題とした。2 学期には，夏休みに家族と考えたレシピを元に，家庭科で「坊ちゃんかぼちゃレシピコンテスト」を行うこととした。

3. 指導計画（6 時間＋毎日の世話）

①坊ちゃんかぼちゃを作ってみよう…1 時間

- ・ 商工会議所の取り組みを知る。
- ・ 坊ちゃんかぼちゃの特徴を知る。

②育てるのに必要な準備をしよう…1 時間

- ・ 家庭や地域での栽培方法について知る。
- ・ 学校での栽培条件をふまえ，現実的な栽培方法を検討する。
- ・ 土の準備をする。

③苗の植え替えをしよう…1 時間

- ・ 苗を、袋に植え替える。
- ・ 栽培のポイントを理解し、栽培を始める。

④現在の栽培状況について話し合おう・・・1時間

- ・ 地域の人たちの育て方を参考に、今後の栽培方法について検討する。
- ・ 現在栽培する上で困っていることを話し合う。

⑤「坊ちゃんかぼちゃ集会」の開催・・・1時間

- ・ 地域の栽培のプロをゲストとして招き、困っていることを相談する。
- ・ より良く育てるためのアドバイスをもらう。

⑥収穫をしよう・・・1時間

- ・ 夏休みの出校日に収穫する。
- ・ 2学期の家庭科の調理実習に向けて、家庭でレシピを家族と考える。

4. 実際の様子（栽培上の注意点）

～苗の植え替え～



土を袋いっぱいに入れて
植え替え

畑の土に、石灰、牛糞、元肥用の化成肥料などを混ぜて数箇月間放置しておく。その土に培養土をたっぷり混ぜ、栽培用の土とする。

二人一組となり、苗を植

え替える。苗に良く日が当たるように、土は袋の口いっぱいまで入れる。袋の淵を外側に折り返し、陰ができないようにする。事前に、袋の下部に排水用の穴を千枚通しでたくさん開けておく。なお、透明な袋は、袋の中に藻が発生するので栽培に適さない。

～フェンスを利用した栽培～



部活動の後に除草や水やり

テニスコート周りのフェンスを利用し、どの苗にも良く日が当たるようにする。校内の目立つ場所にあるので、登下校時に世話を

する。また、世話をしていると地域の方が声をかけてくださったり、アドバイスしてくださったりする。

～より良く育てるための話し合い～

- つるは伸ばしっぱなしのままで良いのか？



困っていることについて
話し合い

など、様々な疑問が出た。

～専門家を招いての「坊ちゃんかぼちゃ集会」～



体育館での坊ちゃんかぼちゃ
集会

市内の J A あいち中央の所長さんを招き、つるの処理について、人工授粉や追肥、収穫についてなどのアドバイスをいただいた。

また、栽培についての質疑

応答を行った。

～坊ちゃんかぼちゃの世話～



いつもより早起きをして
人工授粉

実の重さでフェンスから長く伸びたつるがはがれないように、「ビニタイ」でくくりつけた。早朝に人工授粉を行い、着果率を上げる努力をした。着果したら、株元に化成肥料を追肥した。

～出校日にみんなで収穫～



収穫した坊ちゃんかぼちゃ

着果後 40 日くらいが収穫時期である。1学期中には間に合わず、8月初旬の出校日に収穫を行った。

坊ちゃんかぼちゃを育てるためのポイント

- ★ 良い土作りが大切（団粒構造、元肥）
- ★ 水をやりすぎないこと（根腐れを起こす）
- ★ 人工授粉は早朝に（早ければ早い方が着果率が高い）
- ★ 最初の実がなったら追肥しよう（葉の大きさや、つるの先の角度も参考に）
- ★ 収穫は実の付け根がコルク状になってから（着果後約 40 日）